



“ひろしまそだち” だより

第15号

発行 平成21年3月26日

“ひろしまそだち”特産化推進協議会

事務局 財団法人広島市農林水産振興センター
〒739-1751 広島市安佐北区深川八丁目30-12
TEL (082) 845-4376 FAX (082) 842-2149

<http://www.hiroins-net.ne.jp/hiroagri/>

「食」に対する消費者の信頼を揺るがす事件が頻発する中、生産者の顔が消費者に見える関係づくり
に社会的な関心が高まっています。

こうしたなか、広島市では、“ひろしまそだち”基本計画の①“ひろしまそだち”ブランドの確立、②
安全・安心の向上、③「食」と「農」の結びつき、④環境に配慮した生産の推進、の4つを柱として取組
みを進めています。

これまで進めてきた“ひろしまそだち”製品のPRをはじめ、産地交流会の開催、食農コーディネー
ターの育成、生産者による学校児童の農業体験活動支援などに加え、新たに、食のイベントや料理教室
などで市民への広報活動を行う「野菜アドバイザー」の育成をスタートさせました。

また、生産面では、エコファーマー認定農家が新たに14名増えて29名となるなど、“ひろしまそだち”
栽培指針に基づく普及指導を行い、農産物の安全・安心の確保に向けた取組みを進めています。

今後とも「食」と「農」の結びつきや環境問題など社会的要請に応えることのできる地産地消の推進
に、皆様方のご支援ご協力をお願いします。

“ひろしまそだち”特産化推進協議会
会長 中ノ殿 潔

“ひろしまそだち”ブランドの確立

“ひろしまそだち”製品のPR

●野菜アドバイザーが“ひろしまそだち”製品をPRします



現在、“ひろしまそだち”野菜アドバイザー1期生8
名が広島市の農業や生産地についての研修に意欲的に
取り組んでいます。

研修修了後は、「食」のイベントや料理教室など、
職業として「食」に関わるそれぞれの場で、“ひろし
まそだち”製品の様々な情報を市民にPRします。

— “ひろしまそだち”とは—

広島市内の生産者が生産した農林水産物及びその加工品の総称です。これらの生産振興、「おいしさ」など消費者ニー
ズに対応する产品开发、生産・流通・消費の交流と連携で築かれる信頼関係による「市内産・新鮮・安心」の“ひろし
まそだち”ブランドの確立を図るとともに、食と農の結びつきや環境問題など社会的要請に応えることのできる地産地
消の推進を行います。

●公民館等野菜料理教室での食材PR

公民館で活動している料理教室グループを対象に、生産者が料理教室の食材を提供し“ひろしまそだち”産品をPRします。

今年度は、のべ10か所の公民館で、直売所の代表者がほうれんそうなど、“ひろしまそだち”産品の提供とPRを行いました。



船越公民館



古市公民館



観音台公民館

公民館	生産者グループ	公民館	生産者グループ
舟入公民館	ひろしま朝市生産者組合	安東公民館	近菜高長出荷組合
戸坂公民館	東区もてなし市	可部公民館	よがんす可部
井口公民館	農彩館五日市ファーマーズマーケット	高陽公民館	上深川フレッシュ会
古市公民館	JA交流ひろばとれたて元気市	船越公民館	JA安芸・活菜倶楽部
古市公民館	アムケット沼田	観音台公民館	燦々五日市

安全・安心の向上

“ひろしまそだち”信頼性の向上

●“ひろしまそだち”産地交流会の開催

枝豆

7月26日(土)安佐南区中筋
参加者27名

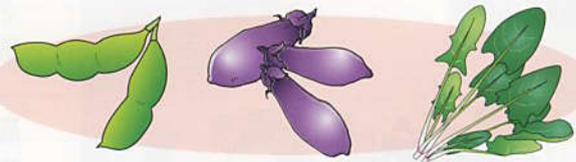


荷づくり体験



調理体験

収穫から荷作りまでの農業体験や収穫した野菜を使った調理体験などを通して「食」と「農」の理解を深め、生産者と消費者との、信頼関係を高めました。



なす

9月14日(日)安佐南区沼田
参加者16名



収穫体験



調理体験

ほうれんそう

12月14日(日)安佐北区可部
参加者8人



収穫体験



試食

●店頭試食販売の実施

小売店内で、生産者が消費者に対し、試食を通じて“ひろしまそだち”製品のPRをしました。



ブチヴェール



ヤーコン



しゅんぎく・ほうれんそう



こまつな・ほうれんそう

「食」と「農」を結びつける取組み

学校の農業体験活動を支援します

延べ16校での農業体験活動を生産者が支援しました。



翠町小学校



段原小学校



温品小学校

食農コーディネーター第1期生が誕生しました



食農コーディネーターとは、市民の食と農への理解を推進するため、農作物の栽培から食べることまでの一貫した食農体験や生産者と消費者の産地交流などを実施するにあたり、企画・運営に携わる市民ボランティアです。第1期生の5名が広島市長から認定され、様々な活動に取り組んでいきます。

環境に配慮した生産の推進

エコファーマー認定を支援します。

- ◎農地の生産力の維持増進を図るための土づくり
- ◎化学合成農薬や化学肥料の使用（慣行栽培の概ね20%減）を低減

“ひろしまそだち”は、環境に配慮した生産を推進します。

平成20年度は、新たに14戸の生産者がエコファーマーの認定を受けました。

認定年度	氏名	地区	導入作物
18年度	溝上 勝貴	安佐北区三入	こまつな、ほうれんそう他22品目
18年度	飯田 澄雄	東区矢賀	こまつな、ほうれんそう他22品目
19年度	川手 律朗	安佐北区口田	こまつな
19年度	清木 友昭	安佐北区可部町	いね
19年度	山口 歌子	安佐北区可部町	いね
19年度	立川 亘	安佐北区可部町	いね
19年度	濱本 孝	安佐北区可部町	いね
19年度	佐久間 正文	安佐北区可部町	いね
19年度	佐久間 章	安佐北区可部町	いね
19年度	荒川 和子	安佐北区可部町	いね
19年度	恵木 昭護	安佐北区可部町	いね
19年度	下二井 保子	安佐北区可部町	いね
19年度	田邊 圭一郎	安佐北区白木町	しゅんぎく、こまつな
19年度	近森 猛	安佐北区白木町	ほうれんそう、しゅんぎく他2品目
19年度	池永 浩史	安佐南区西原	いね
20年度	益本 昭美	南区似島町	うんしゅうみかん
20年度	高野 文次	南区似島町	うんしゅうみかん
20年度	中見 郁子	南区似島町	うんしゅうみかん
20年度	中見 勇市	南区似島町	うんしゅうみかん
20年度	新江 政文	南区似島町	うんしゅうみかん
20年度	農事組合法人よしやま	安佐南区沼田町	いね
20年度	新田 泰彦	安佐南区沼田町	ほうれんそう、こまつな、みずな
20年度	新谷 慎一	安佐北区白木町	ほうれんそう、しゅんぎく他2品目
20年度	河野 竜一郎	安佐北区白木町	ほうれんそう、しゅんぎく他4品目
20年度	井口 雅博	安佐北区白木町	ほうれんそう、しゅんぎく、こまつな
20年度	瀬戸 迪子	安佐南区沼田町	こまつな、ほうれんそう他4品目
20年度	橋本 光弘	安佐北区白木町	ほうれんそう、しゅんぎく他2品目
20年度	岩重 隆弘	安佐北区白木町	いね
20年度	西木 康哲	安佐北区白木町	こまつな、みずな

